

まちのわだい

豊かな暮らしと財産を守るために

平成20年度町消防団任命式



新入団員を代表し宣誓をする新宅竜治さん

4月5日、町会議室で平成20年度町消防団任命式が行なわれました。

式ではまず、吉住 満団長から高野裕司副団長、続いて班長32人、新入団員29人にそれぞれ任命書が交付されました。また、新入団員を代表し、新宅竜治さん（辻の城団地）が「命令、条例および規則を遵守し、良心に従って忠実に消防の義務を遂行します」と宣誓をしました。

次に住永町長が「町民の安全と安心、財産を守り豊かな暮らしを守るために消防団はなくてはならない存在です。そして町民の期待もとても大

きなものです。今後、吉住団長の指揮の下、しっかりと頑張ってください」と激励の言葉を贈りました。
続いて吉住団長が「現在の消防団の活動は、火災のみならず自然災害や行方不明者の捜索など多種多様になり、期待も大きなものとなっています。これからも町民の付託に応えられるよう一致団結し頑張ってください」と訓示しました。

式終了後、高遊原南消防署に場所を移し、新入団員は規律訓練やホース取扱法、また、初期救命手当である「AED操作法」を講習し、全員が真剣な表情で取り組んでいました。



真剣な表情でAED講習を受ける新入団員の皆さん

新鮮さをいつでも提供

J A かみましき直売所がオープン

4月4日、J A かみましき農産物直売所益城店（「よかよかうまか とりたて市場」）がオープンし、落成式が行なわれました。

この店舗は、J A かみましき益城支所内の国道443号線沿いに作られ、地元産の新鮮野菜や果物をはじめ、惣菜や切花のほか鉢花、苗類などが所狭しと並べられています。同農協での直売所は3店舗目で、地元農家所得の向上と地域振興を目的とし、年間1億円の売り上げを見込んでいます。

この日は、関係者により神事とテープカットが行なわれ、午前10時の開店には数多くの買い物客が訪れ、新鮮な野菜などを買って求めていました。



地元産の新鮮な野菜などが並ぶ店内

新一年生の交通安全を願って

広安小で「黄色いワッペン」贈呈式

4月9日、町内の小学校入学式に合わせ「黄色いワッペン」の贈呈式が広安小で行なわれました。これは株式会社フィナンシャルグループ・㈱損害保険ジャパン・明治安田生命・第一生命保険の4社共同で、昭和40年から全国で行なわれているものです。今年で44回目を迎え、昨年までの累計贈呈枚数は5,306万枚にのぼります。

今年、県代表として贈呈式が行なわれた同校では、新一年生の山田梨花ちゃんに目録が手渡されました。

なお、新一年生が、来年3月までこのワッペンをつけ、登下校時に万一事故にあった場合は、最高50万円の保険金が支払われるそうです。



新一年生を代表して、山田梨花ちゃんに目録が手渡されました。